

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【公開番号】特開2007-22972(P2007-22972A)

【公開日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2007-004

【出願番号】特願2005-209229(P2005-209229)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/72 (2006.01)

A 6 1 K 8/19 (2006.01)

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 17/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/00 J

A 6 1 K 7/00 B

A 6 1 K 7/42

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月9日(2008.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

成分1)～3)を混合したものに、予め混合した成分4)～6)の混合物を、ホモジナイザーで攪拌しながら徐々に添加して日焼け止め化粧料を調整した。

<化粧料の評価>

20～50歳代の女性10名に実施例12～22および比較例8～14で調整した日焼け止め化粧料を使用してもらい、塗布時の白浮きの程度(透明性)および肌上での伸びの良し悪しを、相互に評価してもらった。白浮き、伸びの評価は、それぞれ5段階(1～5)評価を行い、数値が大きい程状態が良好であることを意味する。以上の評価結果を表3に示す。なお、表3中の値は、10人の評価の平均値である。

【表3】

	使用分散体	白浮き	伸び		使用分散体	白浮き	伸び
実施例12	A	4.0	4.2	比較例8	L	2.4	2.4
実施例13	B	4.6	4.7	比較例9	M	2.9	3.0
実施例14	C	4.0	3.9	比較例10	N	2.7	2.9
実施例15	D	4.1	4.0	比較例11	O	2.5	2.5
実施例16	E	4.4	4.3	比較例12	P	2.7	2.5
実施例17	F	3.9	4.0	比較例13	Q	2.8	2.9
実施例18	G	3.9	4.1	比較例14	R	2.2	2.7
実施例19	H	4.3	4.4				
実施例20	I	4.0	3.9				
実施例21	J	4.2	4.0				
実施例22	K	4.2	4.2				